

常 報 毎 日

所 行 所 平 市 田 町 7 5
社 報 常 報 毎 日 新 聞
電 話 1 2 1 0 番

爽快の味：
ひやむぎ
やぶさば
さよなら
常 報 市 東 町 3 7 4

鍵は勿來の切りくずし

追込戦に入つた勿來市長選

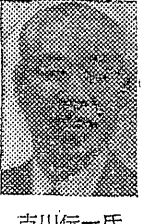
三者五分情勢、こんこん

余すところ二日後に迫つた勿來市長選は、いよいよ最後の追込戦に入つて可成り本選を懸けてゐるが、序盤戦以来互角の立上りをみせた今、今日を迎え、このまゝゴールに持たせられる公算が大きく、全く予想をつけ難い激戦が待たれると言われ、最後の一票が勝敗を決するほどのセリ合ひだと伝えられ、当地の切迫した見聞がうかがはれる。

町村の対立意識

そのまゝ選挙戦に反影

古川、星、横田の三候補とも旧地区代表の感があり、旧町村の対抗意識もあつて、お互いに切りくずしめ仲々困難だと言われ、最後まで予断を許さない三つ巴戦の様相を呈してゐる。



古川一氏



星友太郎氏

これに対し星友太郎氏は、県選選を極めて早くから出馬の準備を進めていた趣味と大日本勿來社の副社長木利泰氏の支持を得て、地区は勿論、川部、勿來への進出も懸念があると伝えられ、二分の利があると言われている。



横田定好氏

これらに対して勿來の横田定好氏は、突如として出馬した形だつたが、勿來地区市議選からの強い支持で、次第に尻上りの好調をみせ加えて過激の正副議長間、横田や錦にべい喰わされた形となつたことなどを、旧町村対立意識に拍車をかけ、勿來地区一本化が固まつたと伝えられ、終盤に入つて

内郷市選管管理委員会では、廿六日午前十時から市役所会議室で開き、過激行われた開票やり直し（菅野剛志氏提出異議申立て）に關する正規回答を協議した結果、県選管委の回答通り、菅野氏の得票三〇七・七八票中「さくいち」と記された疑問票は無効と認め、同氏の得票は三〇五・七八票と確定する一方、最下位当選の寒河江梅吉氏の得票は三〇八票中、十八日の再開票で発見された無効二票を差引

当落には變りなし

内郷市議再開票に結論

き三〇六票と認め、結局去る三十日の開票通り〇・三三票の差で当落には變りなしと結論を確定させた。この菅野氏に正式通過した。

常炭礦の
大会延期
常炭定期大会は二十九日午前十一時から労働会館で行われる予定であったが、二十日の第一回地方委員会で「新年度予算編成上、延期が先ず再編成のやむなし」という

片倉製糸臨時休業

寮は火の消えた淋しさ

一昨年、昨年と連続して冷害で糸不足のあおりを受けた片倉製糸平工場は五月十日から九月間の臨時休業に入つた。

目下女子従業員約百七名、女子事務員を含むは労働基準法の定める労働時間、月収の六十％以上給付を受け、一時休業しているのが宿舎は火の消えた

八名が立候補

湯本区議員の補次選挙

湯本区「湯本財源区」の区会議員補次選挙は三十日行われるが、二十五日の立候補届出締切りまでに八名が立候補、定員四名に対し二倍の競争率となつた。立候補者次第の通り、

土地家屋譲りたし

家屋二十三坪 土地百三十坪
姓名 在 社

二十六日午後一時から校外教育指導の一環として、市内のボクサーが、落雷消しを行つた。これは、同町の祝賀と、二十九日の諏訪神社祭に他町村より多数の来客を予想して、市内の美化清掃をしたもので、なお二十九日は道路の清掃に専らする。

鉄道慰安会

盛況に終る

平地区鉄道クラブは、二十六、七の両日平公会堂で、風流の王将鈴木正夫とその一行を迎え、職員家族慰安会を催したが、二十六日夜はさしもの広い公会堂をうすめつくし歌と映画の楽しい一夜を過ごした。

日教組支部大会

斗争方針などを審議

教組石城支部では二十八日午前十一時から平第二小学校で第二十二回定期大会を開き、五、六、七月の三カ月間にわたつて行われる第一期斗争方針の審議などを協議する。

出生死亡

廿五日出出(敬称略)
出生 赤井勝助 長崎県長門郡正雄三女と、赤井孝雄 青森県平沢一明四男三男。

孤高院

孤高院 儀葬送の際は御多忙中遠路懸々御会葬下され且つ御重なる御香鄭を賜り誠に有難うございまして一々拝趨御礼申上可きの処略儀乍ら紙上以て謹んで御礼申上げます
昭和三十年五月二十七日
平市南町一七番地
親戚代表 高野正男 田巻重三 外 岡成三

赤い果

堂々28日封切

栄譽を目指して恋の激情に若き生涯を終えた 彼は人生の敗北者が恋愛の勝利者か

主演 ニエル・グリユ、ジェラルド・フィリップス

同時上映 白い馬



修理 卸

石城計量社

【旧大家工業所】平市町 電話1545

天気予報

（明日）雨の風情次第に薄曇り（海上）今晚日ともおたがひかたし。

カバンな5 ヨシダ

TEL・481

写真展

土方久功の

